



発行／八潮市議会議員・やざわえみこ(市民と市政をつなぐ会)

やざわえみこ通信

第75号

〒340-0823 八潮市古新田923 TEL (FAX共通) 048-997-9632

E-mail: e-yazawa@smile.ocn.ne.jp http://www.e-yazawa-web.net/

市民派 無所属

2018年が始まりました！

昨年9月の市議会議員一般選挙を経て6期目に入りました。

既に、市議会報等でご承知かと思いますが、新人の大臣議員と二人会派「市民と市政をつなぐ会」として活動しています。相変わらず少数会派ですが、これまで同様、市民の皆様の声に耳を傾け、市民の為の政治をめざす所存です。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、今年は成年。成年は「結実」を表す年でもあるとか。ビジネス、勉強、家庭での取り組み、人間関係等々、これまで続けてきたさまざまな取り組みが形になるのが成年だそうです。

今年こそ、女性議員を増やす法案「(仮称)政治分野における男女共同参画推進法」の成立をぜひとも実現させたいと、願っています。



やざわえみこ

ここがポイント

新生児聴覚検査を受けて!!

先天性聴覚障がいが見つからない場合、耳からの情報に制約があるため、コミュニケーションに支障をきたし、言語発達が遅れ、情緒や社会性の発達にも影響が生じます。聴覚障がいは、その程度が重度であれば1歳前後で気づかれますが、中等度の場合は“ことばのおくれ”により、2歳以降に発見され、支援開始が3歳あるいはそれ以降になることもしばしばあります。

しかし、聴覚障がいは早期に発見され適切な支援が行われれば、障がいによる影響が最小限に抑えられ、コミュニケーションや言語の発達が促進され、社会参加が容易になります。(最近のデータでは、3歳の時点で健常児の9割の言語力が得られるとの報告)。

近年、新生児期でも、正確度が高く安全で、かつ、多数の児に短時間で簡便に検査が実施できる検査機器が開発され、全国の産科医療機関の94.3%で検査が可能になっています。

費用は初回検査5千円～8千円、産科医療機関によっては無料の場合もあります。

新しくパパやママになる方、かわいいわが子の将来のために、必ずお子さんに検査を受けさせて下さい。



AIが人間の仕事を「丸ごと」代替できる時代が来るのでしょうか？実は、単純に見える人間の仕事労働は、本人が意識していない体の移動、動き、表情表出、常識的判断などはAIには難しく、例えばコンビニ店員の労働等も一部は代替できるかもしれないが、丸ごと代替は不可能とのこと。(人工知能学会会長 山田誠二氏の話)

祝 新成人 今年の新成人は825名(男性425名、女性400名)。人口は増えています。新成人は昨年より若干減少。



★一般質問では4点を取り上げました。

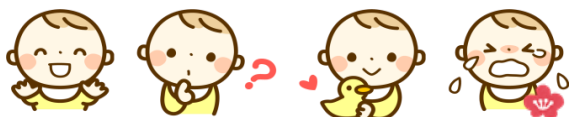
- ①新生児聴覚検査について
- ②大瀬・古新田地区の道路整備について
- ③情報公開制度と市民への説明責任

新生児聴覚検査について

先的な聴覚障がい約半数は、難聴の家族歴、子宮内感染などにより聴覚障害を合併する危険が高い等のリスク因子を持たない児に発生。難聴の頻度は1,000人に1～2人と、現在マスキングが行われている、他の先天性疾患より頻度が高いため、全新生児を対象に検査を行う必要があるとして、厚労省は、2016年3月末に全国の自治体に向けて「すべての新生児に対して新生児聴覚検査を実施されるよう取り組む」とし、「受診状況の確認と受診の奨励、受診結果を確認して要支援児に対する適切な指導援助、受診者の経済的負担軽減のために公費負担の実施を行うよう努めて欲しい」との通知を出しています。

八潮市は、この通知から1年後の昨年4月から、受診状況の把握などを始め、4月から10月末までの状況では、424出生数に対して、受診343件、未受診50件、受診の有無不明31件という状況でした。

不明については、①訪問時に受診状況を十分把握しなかったケースや、②里帰り先の市町村に新生児訪問を依頼した場合で、依頼先の自治体が提出した報告書に聴覚検査の実施状況について記載がないため把握できないケース、③母親が受診したかどうか判からないと回答したケース等としています。



平成24年から母子健康手帳にもこの検査の記録欄も設けられています。

従って、「不明の3つのケース」は、市の担当課の中で「早期発見・早期対応が重要」との共通認識があれば、防げたのではないかと思います。

問題は、50件の未受診のケースです。日本産婦人科医学会母子保健部会の報告（平成29年9月）では、「検査に公的補助を出している自治体は全体の6.3%、ほとんどは自己負担(平均費用5千円)で行われ、この負担額によって検査を諦める母親も存在する」とあります。

公費助成は拡大傾向



以前より福島県、岡山県、長崎県では全市町村で公費助成があり、昨年4月から香川県、静岡県、鹿児島県などの全市町村での公費助成が始まった。直近の調査では、全国の8分の1の自治体が何らかの助成をしています。

私は、先の未受診のケースについて、理由の聞き取りを行い、経済的理由で検査しない児がないようにすべきと、八潮市でも公費助成の実施を訴えました。

答弁では、未受診の方全員への聞き取りはしない。まずはこの検査の必要性の周知を優先し、仮に経済的な理由で検査しない人が多いと分かれば、その時には助成も検討するとしています。

昨年12月28日に、厚労省は「新生児聴覚検査の実施について」の一部改正を行い、県を通じて各市町村へ改正通知を送付しています。この通知では、「新生児聴覚検査に係る費用について公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を積極的に図ること」となっており、従来の『努める』よりも、更に踏み込んだ表現に変更されました。

◆長らく新聞折り込みで「えみこ通信」を発行して参りましたが、試験的に、業者によるポスティングに切り替えることになりました。その為、地域によっては、配布が遅れる場合もありますが、ご容赦下さい。なお、私のホームページの「えみこ通信」からもダウンロードできますので、ぜひご利用下さい。

♥改選後、東埼玉資源環境組合議員になりました。初めて9月組合議会、12月議会と連続して議案質疑を行いました。先日、日弁連主催のシンポジウム「子どもの貧困と児童保育」に参加したら、他市の組合議員から声をかけられ「12月議会の議案質疑、良い質問だった」と、お褒めの言葉をいただきました。質問の詳細は、組合議会の会議録をご覧ください。



大瀬・古新田区画整理地区の道路整備について

大瀬・古新田地区の区画整理は、平成元年に計画決定されたが、「街づくり瓦版NO.30」によれば、大瀬・古新田地区の事業進捗状況は（平成29年1月末現在）仮換地指定率76.1%、建物移転率61.0%、街路築造率50.8%で、事業の完成まで長期間要すると見込まれる。

しかし、区画整理地区内の区4-70号線、区4-71号線、区4-72号線等、区画整理では形状が全く変わらない道路の損傷がひどく、高齢者の転倒事故も起きている。これらの道路の整備計画について聞きました。

答 弁では、区4-70号線、区4-72号線については、雨水管の敷設を計画している路線となっており、区4-71号線を含め、早い時期に整備すべき路線と考えている。しかし、当該路線については、仮換地指定していない宅地があるため、まずは沿道宅地の仮換地指定を進める。

道路の損傷がひどく高齢者の転倒事故も起きているとのことから、補修等を要する状況が見られる箇所については随時対応していく。

やさわから

高齢者の転倒は、寝たきりにもつながります。早急に対応をお願いします。



あなたの声を市政へ 届けます!!



昨年、地元の新有権者(?)の方から手紙をいただきました。「駅周辺に比べて整備が遅れている為、もっと整備が進むように議会で質問して欲しい」といった内容でした。

若い方が自分の住んでいるまちについて関心を持って下さっていることに、正直言ってとてもうれしく思い、できる限り対応していくつもりです。

これからもご要望や疑問などがありましたら、メールやFAX等(もちろん手紙も)お寄せください。できれば、匿名ではなく連絡先も添えていただければ、より具体的な内容に沿った質問ができ、質も高まり、結果も期待できるので、宜しく願いいたします。

なお、これまで同様、個人情報についてはきちんと守りますので、ご安心を!!

私たちが会派は、以下のすべての意見書に賛成しました。カッコ内は採決結果

- ・介護職員の労働条件改善のため介護報酬の引上げを求める意見書(否決)
- ・給付制奨学金制度の抜本的拡充と貸与制奨学金の無利子化を求める意見書(否決)
- ・小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書(否決)
- ・性暴力被害者支援のための法整備と予算措置を求める意見書(否決)
- ・政治分野への男女共同参画の推進を求める意見書(可決)
- ・地方議会議員年金の復活に反対する意見書(否決)

これまでもそうでしたが、平成クラブは意見書の中身を見て判断して欲しい。更に、全く理由を述べずに反対は、議員として市民に対する説明責任を果たしているとは言えないのでは？

運転中や歩行中、道路の損傷や陥没等、何でも発見したら、すぐに市の道路治水課(048-996-3422)に連絡を!

私は2016年12月議会で、「(仮称)やしお市民協働レポート」の実施について質問したことがあります。1月9日の日経新聞によれば、その同じサービスを越谷市が試験的に始めたそうです。要は、道路の損傷をスマートフォン(スマホ)やパソコンで手軽に通報できるもので、専用のウェブサイトを通じて、地域住民などにスマホで撮影した道路の写真を送ってもらい、損傷箇所の早期発見につなげるほか、写真で損傷状況を確認してすぐに補修に取りかかれるようにするそうです。

試験期間は3月下旬までで、サービスの使い勝手や利用状況などをみて本格的な導入を検討するとか……。八潮市も早期に実現して欲しい!!



て、昨年、私も提議した「政治分野への男女共同参画の推進を求める意見書」は否決されたが、今回、福野議員が提案者となつて可決されました。正直言つても、私が提議した唯一の反対派にも女性議員はいるはずなのに、全会派一致とならなかったことがとても残念です。

議員特権と批判された議員年金が平成23年に廃止されて6年、今度は議員の成り手不足を理由に、地方議員の年金復活案が、1月22日から始まる通常国会に提案されるといふ。今回の復活案は、常勤職同様の厚生年金加入。厚生年金では、掛け金の半分は、雇用者(市)の負担。つまり、市民の税金だ。その額は全国では1兆円との試算もある。今回「地方議会議員年金の復活に反対する意見書」に賛成したのは、提出者の川井議員と私たち会派(2人)の3人のみでした。議会開催日が年平均で最大90日程度(八潮市議会)はもっと少ないの議員の年金を、なぜ市民が支える必要があるのでしょうか。

えみこの主な活動日記(11月～1月)

11月

- 1 八潮市教育の日発表会
- 2 クォータ制を推進する会定例会
- 4 市民文化祭、香山リカ講演会(三郷文化会館)
- 5 八潮市消防団特別点検、介護保険制度の改定と議会審議のポイント(首都大学秋葉原キャンパス)
- 6～7 JIAM 研修(議会改革)
- 8～9 JIAM 研修(自治体の財源確保策)
- 12 第22回環境と情報の集い(東埼玉資源環境組合)
- 13 会派説明、全労済講演会「転げ落ちない社会」
- 14 12月議会議案説明会
- 15 東埼玉資源環境組合決算委員会傍聴
- 16 八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定審議会
- 17 小中一貫教育「はばたき2017」研究発表会
- 22 勉強会(指定管理者制度のあり方と市民参加)
- 24 議運、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 26 市民音楽祭
- 27 社会福祉協議会協力委員会
- 28 クォータ制を推進する会院内集会(衆議院議員会館)



12月

- 1 議運、議会開会(会期20日まで)、代表者会議
- 3 農業祭
- 12 勉強会(指定管理者制度と図書館)
- 13 三郷市議会傍聴
- 22 東埼玉資源環境組合議会
- 25 クォータ制を推進する会定例会
- 26 全国フェミニスト議世話人

1月

- 4 東古新田町会新年会
- 6 商工会賀詞交換会
- 7 消防団第2分団第5部新年会
- 13 日弁連シンポジウム(子どもの貧困と学童保育)
- 15～16 市町村アカデミー研修(幕張)
- 17 野田聖子総務大臣と面談(クォータ制を推進する会)
- 18 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定審議会傍聴
- 19 議員会研修
- 21 八潮市内1周駅伝大会
- 22～24 JIAM 研修(生活困窮者支援)
- 25 クォータ制を推進する会ロビー活動
- 27 日弁連社会保障制度改革に関する連続シンポジウム「どうする?社会保障の財源!～人間の尊厳ある生存を支える財政の在り方を問う～」、草加八潮明大校友会新年会
- 28 講演会(子どもの貧困を巡って)よみうりホール
- 29 あきる野市議会報勉強会、



様々な活動を再開しています!



▲野田聖子総務大臣・女性活躍担当大臣と面談(2018/1/17)



▲太田市美術館・図書館視察(2017/10/20)



▲Qの会主催の院内集会(2017/11/28)



▲JIAM 研修 議会改革(2017/11/7)

★平成30年度第1回定例会は2月28日開会予定です。お時間のある方はぜひ傍聴においでください。

★「えみこ通信」に対するご意見や要望等がありましたら、いつでもお寄せください。メール、電話、ファックス等でも結構です。また、通信を多くの方にお読

埼玉県議会自民党派と県民会議は、12月、議会最終日に「世界で最も厳しい水準の規制基準に適合すると認められた原子力発電所の再稼働を求める意見書」を賛成多数で可決した。

これを知った県民たちが、すぐに意見書の撤回を求め署名活動。わずか10日あまりで、県内はもちろん、福島を含む県外からも賛同者が多数署名。(個人3,130名、141団体)県議会議長へ提出した。

私は、この意見書に賛成した宇田川県議に、理由等を問うメールを送付。

宇田川氏は、個人では答えられないとし、会派の代表者から回答らしきものが届いた。しかし、その内容たるや、全く回答になっていないお粗末な代物でした。

埼玉県議会の暴挙

